

「分析化学」特集“地球環境の変容に挑む先端分析・計測技術”の論文募集

「分析化学」編集委員会

「分析化学」編集委員会は、環境分析研究懇談会と共同で「地球環境の変容に挑む先端分析・計測技術」と題した特集を企画しました。近年、地球温暖化や異常気象の猛威、生物多様性の低下など、地球規模の環境変容が深刻化しています。こうした課題の克服に向け、環境分析は現場における微量化学物質の動態解析から地球規模の循環プロセスの解明まで、極めて重要な役割を果たしています。対象領域は、プラスチック微粒子（マイクロ／ナノプラスチック）やPFOS・PFOAに代表される有機汚染物質の広域動態解析から、河川や海洋・大気中に存在する医薬品類などの微量生理活性物質のモニタリング、さらには異常気象や気候変動に伴う水・大気環境のリアルタイム現場計測、新規の捕集・前処理技術や高度な高感度計測システムの開発に至るまで、多岐にわたります。多様化する環境ストレス要因に対し、先駆的な分析手法の創出と高精度な現場実証が日々進められています。

このような背景に鑑み、本特集号では、環境分析技術の開発とその応用を通じて地球環境問題の解決や動態解明に貢献する、幅広い研究論文の投稿をお待ちしています。奮ってご投稿ください。

記

1. 特集論文の題目：「地球環境の変容に挑む先端分析・計測技術」
2. 特集論文の対象：マイクロ／ナノプラスチック、PFOS・PFOA、微量医薬品類の動態解析、大気・水環境の現場計測・リアルタイム分析技術、地球温暖化・気候変動に関連する環境化学物質の高度計測手法など、“環境分析”全般に関連する研究成果を含むもの
3. 論文の種類：分析化学総説、総合論文、報文、技術論文、ノート、アナリティカルレポート
4. 特集論文の投稿規定および投稿の手引き：一般論文に準拠
(<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/kitei.html> 参照).
5. 特集論文の審査方法：一般論文に準拠
6. 特集論文の申込方法：投稿カード（Excel ファイル）に所定の事項を記入（論文種目欄と特集名『9号研究懇談会特集「地球環境の変容に挑む先端分析・計測技術」』を選択）し、「分析化学」編集委員会あてにお申し込みください。投稿カードのうち、題名、著者は暫定のもの、原稿予定枚数などの未定部分の記載は不要です。
7. 投稿方法：「テンプレートファイルによる投稿要領
(<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/youryou.html>) を参照し、論文投稿審査システム
(<https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/toko.html>) よりご投稿ください。
8. 特集論文申込締切：2027年2月19日(金)
9. 特集論文原稿締切：2027年4月16日(金)
10. 特集論文掲載号：2027年9号の予定。
11. 特集論文に関する申し込み・問い合わせ先：〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ 304 (公社)日本分析化学会「分析化学」編集委員会〔電話：03-3490-3537, E-mail：bunkatoukou@jsac.or.jp, URL = <https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/top.html> 〕